

「日本語構造伝達文法」の誕生と発展

「日本語構造伝達文法」はどのようにして生まれたのですか、と聞かれることがあります。これは、この文法に関心を寄せてくださる方の当然の疑問だと思いますので、ここに簡単に答えておきます。この文法は今泉の体験とともに生まれたものなので、その体験を述べることになります。(第41章, B, Cあとがき参照)

[北園高校・東京外国語大学]

私は1948年5月に生まれました。父は大工でしたので、私は都立北園高校の生徒になってからは、よく仕事を手伝いに行きました。父は私が大学へ進学することは特に望んでいなかったようです。しかし、私が東京外国語大学受験を望んでも反対はしませんでした。国立大学なら行ってもよいということでした。

高校の第2外国語としてロシア語を学習したという理由でロシア語学科を受験しましたが、不合格。翌年モンゴル語学科に入りました。学部・大学院を通じて、モンゴル語はもちろん、ロシア語、中国語、朝鮮語をはじめトルコ語、チベット語、ヘブライ語等を勉強しました。また、はじめは文学を志望していましたので、西洋の古代哲学や、キルケゴール、ルソー、デカルト等々の読書もしました。

学部のゼミは哲学研究のゼミで、カントの『純粋理性批判』の手ほどきを受けました。卒業論文はルソーの『エミール』中の「サヴォアの助任司祭の信仰告白」についてでした。これは、人間の心・思考には天与の法則がある、というもので、カントに大きな影響を与えました。もちろん私の研究の大原則ともなりました。

学部には5年間在籍しました。学生運動ということもありましたが、大学に入って自由に好きなことを思いっきりできる勉強が、とてもおもしろかったのです。

[大学院・日本語構造伝達文法の誕生]

専攻したのがモンゴル語で本当によかったと思います。文法が日本語と似ているだけに、「国語」での伝統的な「かな」による文法に疑問が持てたからです。

日本語の「は」がモンゴル語の「ニ」、朝鮮語の「ウン(ヌン)」に機能が似ていたので、「格」と「は」の関係について考えることが日本語研究の入り口になりました。

また、大学院に入って間もなく、集合の図示法にヒントを得て、深層構造を立体モデルで示す方法を思いつきました。この深層構造は、日本語が口から発せられる前の段階として、頭の中に想定できるものです。

大学院にはモンゴル文学を研究するつもりで入ったのですが、半年あまりで日本語研究に転じたわけです。修士論文は「日本語構造文法」というものでした。

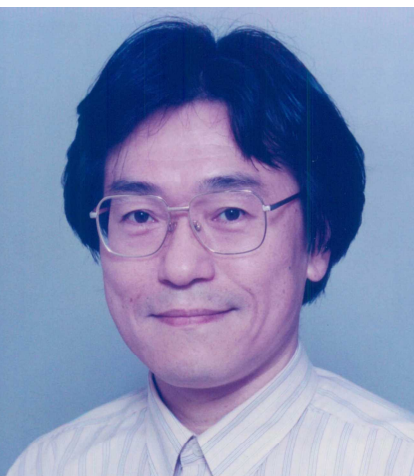
こうして、「日本語構造伝達文法」の基礎が生まれました。

[日本語教師, そして杏林大学教員へ]

日本語の研究を続けるために、職業として日本語教師の道を選び、モンゴル、パキスタン、スペインで9年間、勉強しながら日本語を教えました。パキスタンではウルドゥー語、スペインではスペイン語を知りました。その後、杏林大学で教職に就き、本格的に研究をし、日本語構造伝達文法を充実・発展させました。

表コW1-1 今泉の略歴 年齢は事項発生時の満年齢

西暦	年齢	事 項
1948	0	5月に生まれる
1964	15	都立北園高校入学 第2外国語としてロシア語を学習 ESS部員
1968	19 24	東京外国語大学モンゴル語学科入学/モンゴル語, ロシア語, 中国語, ヘブライ語を学習/西洋古代哲学, ルソー, カント, キルケゴール等を勉強/卒業論文は「サヴォアの助任司祭の信仰告白」
1973	24 26	同大学大学院入学 朝鮮語, チベット語, トルコ語等学習/集合の図示をヒントに, 立体的な日本語の構造モデルを思いつく/大学院の研究内容をモンゴル文学研究から日本語文法研究に変更/修士論文は「日本語構造文法」/ 修了後は学習塾等講師
1978	29	国立国語研究所の日本語教育長期専門研修受講(1年弱) 日本語教師になる 国語学会, 日本言語学会等で研究発表
1980	31	モンゴル国立ウランバートル大学で日本語教員(1年間)
1981	32	パキスタン・在カラチ日本国総領事館で日本語教育(4年強)
1986	38	スペイン公立マドリッド・アウトノマ大学で日本語教員(3年強)
1990	41	杏林大学 外国語学部 日本語学科 で教員になる(24年間) 以後, 学部紀要に「日本語構造伝達文法」の研究論文を毎年発表
1998	49	研究休暇で1年間, 韓国・高麗大学の客員研究員となり研究・執筆
2000	51	『日本語構造伝達文法』出版
2003	55	『日本語構造伝達文法・発展A』出版
2008	60	博士号取得(杏林大学・学術博士)
2009	61	『日本語態構造の研究ー日本語構造伝達文法 発展Bー』出版
2014	65	『主語と時相と活用と』(日本語構造伝達文法 発展C)出版 杏林大学定年退職(退職後も研究, 趣味は歌謡曲の練習)
2015	67	『日本語のしくみ(1)』(日本語構造伝達文法 S)出版
2016	68	『日本語のしくみ(2)』(日本語構造伝達文法 T)出版
2017	69	『日本語のしくみ(3)』(日本語構造伝達文法 U)出版
2018	70	『日本語・中国語・印欧語』(日本語構造伝達文法・発展D)共著出版
2019	70	『日本語のしくみ(4)』(日本語構造伝達文法 V)出版
2020	71	『日本語のしくみ(5)』(日本語構造伝達文法 W) (本書)出版



子ども時代も40代もありました。



60代もありました。

……いまは70代！